

栃木県 看護連盟だより



ベッドサイドから
政治を変える



平成21年2月20日発行 発行者:栃木県看護連盟 〒320-0838 宇都宮市吉野2-8-15 (社)栃木県看護協会研修センター内 TEL028-610-1035
発行責任者:栃木県看護連盟会長 渡邊暎子/印刷所:(株)井上総合印刷



20.10.9 国会議事堂前にて



栃木県看護連盟会長
渡邊 暎子

なにがなんでも 当選させる!

会員の皆様新年おめでとうございます。日頃は連盟活動にご支援、ご協力を賜りありがとうございます。

新しい年を迎え、すぐ頭に浮かぶことは来年の選挙のことです。

なにがなんでも当選させると決意をしたところです。多くの先輩の努力により半世紀に渡り議員を国政の場に送り出すことが出来たものを、ここで絶やしては申し訳ないと強く感じています。

今年の5月の看護協会総会では、立候補予定者のお名前も明らかにされることと思います。協会が推薦し連盟が受け入れ活動に入ることは近年の習わしです。

連盟活動すなわち政治活動は、国民に与えられた権

利です。20年度の活動計画には「勝つ組織を作り上げる」とし、会員を対象に連盟活動とは何かを再認識するための基礎研修を行って参りました。半数を超える皆様が参加して下さいました。

もう一つの会員施設や未加入施設の訪問も県、支部手分けして着々と実施しております。県本部と15支部が役割を分担、連携が組織強化、拡大につながり、結果が票の上積みとして当選という目的達成に漕ぎ着くことになる。

代表議員がいなくなった時の苦い経験が在ります。厚生省内の看護課が消滅され、看護関係の陳情も軽く受け流され問題解決につながらないなど、いかに看護代表議員を出すことが重要かをわかっていただけると思います。若い看護職が働き易く長く続けられるようにしてゆきたい。これが心からの願いです。

次の選挙まで1年半、無駄に出来ない期間を、会員のみなさんと力を合わせて必勝を誓い、ご挨拶と致します。

INDEX

- 会長あいさつ ①
- 新年のごあいさつ ② ③
- 栃木県看護連盟・協会 合同研修会 ④ ⑤
- 連盟研修会報告「国会議事堂見学」⑥ ⑦
- お知らせ ⑧
- 私の趣味・自慢「登山」 ⑧
- 編集後記 ⑧

平成20年度 栃木県看護連盟会員数

性別	男性	女性	合計
健師	3	119	122
助産師	0	223	223
看護師	297	5,456	5,753
准看護師	37	506	543
合計	337	6,304	6,641

連盟会員 募集中 会費 7,000円(本部5,000円、県2,000円)/年 (賛助会員 1,000円/年)

新年のごあいさつ



参議院議員
南野 知恵子

衆議院の応援、参議院の準備、我が党にとって正念場。

新年 あけまして
おめでとうございます

昨年中は、栃木県看護連盟、会長様はじめ、皆様方に、御指導、御鞭撻いただき、ありがとうございました。感謝申し上げます。

「子」年も波乱含みでした。福田総理・総裁から、麻生総理・総裁にバトンタッチされましたが、アメリカ発の金融問題が、世界に波及し、金融・経済の対策が緊急となり、選挙より政策重視で、延長なしの予定が、延長を取り入れ法案処理も視野に入れられたわけです。

児童福祉法の一部改正案は、11月25日参院の厚生労働委員会で質問する事が出来ましたが、一度は衆・参のねじれで、廃案になった事がある法案です。少子化対策として重要、効果的法案が政争に使われる事は困ったものです。

妊婦健診の無料化と地域格差のない助成推進、院内助産所・助産外来解説の推進・支援、更に乳児家庭全戸訪問や、里親制度に関して等々で、思い入れのある課題でした。この法案が適切に運用される事を願っています。

今年は十二支の「丑」にちなみ、じっくりと、力強く、そして果敢に仕事に臨みたいと思います。立法関係について、衆議院の応援、参議院の準備に、我が党にとっても正念場、皆様方と共に一致団結、私も頑張ります。



衆議院議員
阿部 俊子

看護の貴重な議席を守れるよう、全力で頑張ってまいります。

栃木県看護連盟の皆様、新年明けましておめでとうございます。いつもあべ俊子の国政活動に多大なるご支援をいただき、心より御礼申し上げます。

さて、昨年はまさに翻弄されたという言葉がぴったりの年でした。福田総理が突然辞任を表明し、自民党の総裁選挙で麻生新内閣が誕生する以前から、衆議院の解散総選挙が10月末とも11月上旬とも言われておりましたので、事務所でも早々に臨戦態勢をひき、選挙事務所を開いたり、ポスターを作ったりと、それは大急ぎで選挙準備をすすめておりました。しかし、結局、総選挙は先延ばしとなり、事務所一同、マスコミ報道に翻弄された2ヶ月となりました。

この間、看護連盟本部や各都道府県からも「あべ俊子後援会拡大活動」として岡山に入っていたので、皆さんも大変な緊張感のもと、選挙はいつか、いつかと思いながらの活動となり、まさに振り回された、というお気持ちであったことと思います。

次の選挙は大変厳しい選挙戦になることは必至です。時間の猶予をいただいた分、事務所としては、気持ちを切りかえ、ひとつずつ丁寧に準備をすすめていきたいという想いであります。

来る解散総選挙までは、どんなに長くとももう1年もありません。看護の貴重な議席を守れるよう、全力で頑張ってまいります。本年も、栃木県看護連盟の皆さん方の心強いご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



日本看護連盟会長
見 藤 隆子

衆議院選、参議院選も本番の年。 頑張りましょう。

栃木県看護連盟の皆様、新年おめでとうございます。

旧年中の11月、南野先生のご尽力が舛添大臣を動かし、大臣のリーダーシップの下、看護

基礎教育の4年制化などを含む議論が、11月27日より急に開始されました。「看護の質の向上と確保に関する検討会」が正式名称です。

この種の会合を行政サイドから作ろうとしますと早く数ヶ月は掛かるのですが、大臣の肝いりですと、お願いしてから1週間と言う早さで会合がスタートするのです。これが政治力、議員力の一つだと思います。これに歩調を合わせて議連も作られました。

第一回会合で、舛添大臣は検討会設置理由として、「ある病院のNICUを見学した折、15床の内、看護師不足で13床しか稼働していなかった。この看護師不足対策に合わせて質向上についても検討して頂きたい」と話されました。委員14名中7名が看護職という看護師数の多さもあり難いことです。

第二回の会合は、12月8日に行われ、これも傍聴しました。

検討会は、12月にもう一度開かれ、中間取りまとめを1月中に行うというハイスピード振りです。大臣が関わられると厚労省の対応も違っています。

旧年中、第二回のポリナビワークショップが兵庫県連盟のお世話で行われ、若い方が沢山来て下さり、大成功でした。嬉しいことでした。

衆議院選、参議院選も本番の年です。皆様健康に留意されて、お互いに頑張りましょう。



栃木県看護協会会长
鯉淵 タツノ

政治の力こそ必要。 私達の代表を国政の場に送りましょう。

21世紀に入り9年目の新年を迎える、会員の皆様にはお健やかにお過ごしの事と存じます。

栃木県看護協会に対します日頃のご支援、ご指導に心より御礼申し上げます。どうぞ本年も、変わらぬご交誼を賜りますようお願いいたします。

100年に1度といわれる金融危機にみまわれ、国内経済の動向をはじめ地域社会の治安や環境問題、そして、食品、健康に至るまで人々の不安はつのるばかりです。誰もが安心・安全・安定を願い、1日も早い住み良い社会の到来を待ち望んで居ります。

ところで、看護師不足は尚深刻な状況にあります。急速な少子高齢化や大学志向による看護師養成所の定員割れ、中途退学、早期離職等々の問題に対応が逼られています。

少子化で看護師となる母数が減り、看護学生の確保が難しくなりつつあります。また、病院で働いている常勤看護師の約12.4%が毎年離職している(H20年、日本看護協会)というデータがあります。今働いている看護職がやめないような職場環境作りが大切で、就労条件の改善や看護という仕事の本質に沿った、やり甲斐のある業務内容への配慮等、皆様方の病院・施設におかれましては並々ならぬご努力をされていることと存じます。さりながら、個々の努力だけではどうにもならないことが多いものです。

政治の力こそ必要です!!

渡邊会長様の指揮の基に、是非とも私達の代表を国政の場に送りましょう。

栃木県看護連盟・栃木県看護協会 合同研修会



栃木県看護連盟
副会長
伊藤 正子

の会員の強い思いが感じられました。

たかがい理事は私たちの行っている看護・介護の技術はすべてにメニュー・サイズ・金額が決まっていて、決してタダではない。正当な評価を得る必要があります。社会保障サービスの一つとして技術料を頂くことは当然です。看護が本当に社会の人たちに受け入れられているのか、自分たちの技術がどのくらいの価値があるものか、自分たちで見極めようとするトレーニングがされていません。今、133万人の看護職が働いているのに、長い間、自分たちの技術料を気にして来なかつた。社会保障の一番の担い手となっているプロ集団である看護職の看護技術を制度化することが必要なのです。私たちの働き方を変えていくのは私たち自身であるのです。と看護技術量が高く評価されることを強調されました。

また厚生労働省内の職員についても、省内では3000人も勤務しているのに、医師は240名、薬剤師も多くいるのに、看護職は50名、その中で役職が付いているのは13名と少ないとこと。看護職は有資格者130万人、看護学生を含めると210万人の看護の仲間があり、社会保障の一線で働いているのに、たった50名しかいないことは問題であること。

理事が厚労省で勤務されていた時のこと。勤労報酬

平成21年1月26日、栃木県看護連盟と栃木県看護協会の合同研修会が、たかがい恵美子看護協会常任理事をお迎えし開催されました。テーマは「診療報酬改定から見る看護体制」で、月曜の午後でしたが、165名の参加者があり、会員のテーマへの関心の深さと、たかがい理事のお話を是非お聞きしたいと

が改定していく時、医師やコメディカル部門からの要望書は非常に多く出されてきたが、それに比較すると看護から出てくるものがあまりにも少なかったこと。看護の担当者として看護の戦う材料が少なすぎたことが大変気になっていた。と、ふだん気にしていないことだけに興味深かったです。

介護報酬改定では3%改訂となったので、看護・介護職員の人材確保・夜勤加算・専門性の評価などで評価されるが、施設側はそこで勤務する人たちにプラスになるように有効活用してほしいと願います。

訪問看護については、16年間闘ってきたことが良い方向に・・・・。現在訪問看護ステーションの数が不足している。訪問は1件に付き平均123分かかるため、1日4軒しか訪問できない。医師の指示書が必要であるが、この指示書が問題だと思います。

「退院調整看護師」の育成については・・・退院調整の加算が付いたが、医療の専門家である看護職が患者の24時間の生活リズムを考えて調整をし、病院の評判を上げていく。これからは院内教育のプログラムの中で退院調整を位置づけてほしい。など多岐にわたり、詳細な説明と解説を頂きました。

現在医師不足が叫ばれているが、医師が増えれば看護師も増えなければならない。病院経営の基本は看護職を大事にすること。何故ならば入院料の6割は入院基本料であり、その屋台骨を支えているのは看護職だからです。



栃木県看護連盟会長挨拶



栃木県看護協会会長挨拶



歌唱指導をする たかがい理事

日本看護協会常任理事
たかがい恵美子氏を迎えて

講演する
たかがい理事



研修風景

2時間はあっという間に終わりました。厚労省で数少ない看護職として、多くの苦労を伴いながら看護の改革改善に全力投球して来られたたかがい理事に、感謝の気持ちとそして更なるご活躍を祈るばかりの貴重な内容でした。

終了後は理事を囲んでの懇親会がはじまり、ごあいさつ・おいしいお食事・情報交換・カメラのフラッシュなど賑やかな雰囲気の中で、最後に、たかがい理事が自ら作詞作曲された「人生 いのち」をご一緒に齊唱して、楽しく有意義な研修会をおえることができました。たかがい先生、有難うございました。



たかがい理事を囲んで

栃木県看護連盟・協会
合同研修会に参加して

看護職の力が必要です。
多くの皆さんの力が必要です。

宇都宮社会保険病院

石川 美香子

今回、たかがい恵美子先生の熱い講話を聴くことができました。めまぐるしく変化する今の医療の中、十分に看護ケアを提供できず、患者さんを退院させてしまっている現実に、看護職に誇りをあまり感じられなくなっていた私の中に、たかがい先生の看護に対する熱い思いは再び、心に光を灯しました。

先生は、今まで考えられなかった看護体制7対1に改定出来た方です。絶対に私達の思いを伝え、看護が社会に活力を与えるよう対策に指揮をとってくれる方であると確信しました。

それには私達、看護職の力が必要です。それには、多くの看護職の皆さんの力が必要です。この時代だからこそ、看護師が一体となり「看護職の素晴らしい」を多くの方に伝え理解して頂き、皆が幸せを感じられる世の中を作っていくしかなければならないと思うのです。それには、たかがい恵美子先生に看護職の代表となって頂きたいと心から思いました。

診療報酬改定からみる看護体制
を研修して

獨協医科大学病院

尾引 孝之

看護連盟会長・看護協会会長の挨拶から始まった今回の研修は、両会長ともに看護の代表者を国会に選出しなければ、看護職の立場と境遇を改革できないという言葉からであった。

たかがい恵美子先生からは、これから看護職が展開していくべき姿や、看護の未来を自分たちの手で変えていくという想いに溢れた講演を頂き私は感動を覚えた。

また話の中に「誰かがやる、ではなく自分がやる」という先生の言葉があり、私はこれから看護は自分たちが作っていくのだと実感しました楽しみであり、改めてやりがいがあるものだと感じることができた。

国会議事堂・自民党本部・看護連盟本部 見学会報告

自民党本部にて

参加して頂いた国會議員の皆様



のおの参議院議員



船田衆議院議員



茂木衆議院議員



佐藤衆議院議員(国家公安委員長)



森山参議院議員



矢野参議院議員

西川公也衆議院議員・渡辺喜美衆議院議員秘書の皆様にも参加して頂きました。

国会見学に参加して

大海 佳子さん(自治医科大学附属病院)



紅葉にはまだ早いが、快晴にめぐまれた10月9日の朝、みんなでバスに乗ってどこかに出かけるのは、何年ぶりだったでしょうか。どきどき・わくわくとした気分でバスに乗り込んだような気がします。

そして、最初に見学した国會議事堂は、どっしりと重々しく、厳粛な雰囲気に包まれ、身が引き締まるような緊張感を感じました。大正から昭和にかけて、17年の歳月をかけて造られた建物であるという重みと、天井や窓にはめ込まれてあるステンドグラス・壁と床の大理石などが、清楚に品よく合致し、国政の場にふさわしい雰囲気を作り出していると感じました。

本会議が開催される議場の傍聴席に座り、半円形に配置されている議席をしばらくながめていると、内閣総理大臣や各大臣の演説が聞こえてくるような気がしました。参議院や国会が今まで一番身近に感じられた瞬間だったように思います。

その後に訪れた自由民主党会館では、今までポスター・テレビでしか拝見したことのない南野知恵子議員や船田元議員など多くの議員からのご挨拶をいただきました。昼食をとりながらの拝聴というにはもったいないような時間を過ごし、看護連盟の研修会で国会を見学したことの意味を初めて感じることができました。

そして、看護師や患者のために看護現場の改善が必要で、そのために看護が政治と結びつく必要があることを感じとることができた研修会でした。



見藤看護連盟会長歓迎のあいさつ

栃木県看護連盟協力企業

ひときわ輝く 天然ジュエリー

20%~40% off

ジュエリー オオタキ

〒354-0013 埼玉県富士見市水谷東2-41-3
TEL.048-473-7838 FAX.048-473-7838

ジュエリーアキヤマで購入した品物のアフターサービスも承ります。

自分史を作りませんか?

一人の人間が長い人生を歩んできた証文、自分で書いた自分の鎮魂歌、それが「自分史」。

株式会社 井上総合印刷

〒321-0973 栃木県宇都宮市岩曽町1355
TEL.028-661-4723 FAX.028-662-7607

美しく生きる女性を
応援します。

グランドフェザーグループ
株式会社 グランデ

〒327-0826 栃木県佐野市茂呂山町7-7
TEL.0120-03-6131

羽毛布団のご用命は

TUK 東洋羽毛北関東販売株式会社
栃木営業所

〒323-0029 栃木県小山市城北3-11-6
TEL.0285-23-3489 FAX.0285-23-0914

TEL.0120-437306

3/11 水

栃木県看護連盟・自治医大看護部共催

日本看護協会常任理事

たかがい恵美子氏 講演会

演題 「急性期医療～看護の役割が変わる～」

講演時間 18:00～19:30

講演会場 自治医科大学 地域医療研修センター

大勢の皆様の
ご参加をお待ちして
おります。

5/29 金

日本看護連盟総会 ザ・プリンスパークタワー東京

6/21 日

栃木県看護連盟総会 コンセーレ

10/8 木

平成21年度 国会・日本看護連盟 見学

趣味コーナー

「私の趣味・自慢」

登山



登山を始めたのは7年前友人からの誘いからになる。初回は登山心得がなく膝がガクガク、リュックをリーダーに背負って頂いての下山になってしまった。翌日になり体力不足の辛さとは別に、山の風景が脳裏に残り気持ちが癒され、徐々に山への思いが強くなっていく自分がいた。

何日か後にリーダーから登山心得のトレーニングメニューの手紙を頂いたことが、登山を続けるきっかけとなった。2ヶ月間のトレーニング後、嬉しさと

不安の混った気持ちで2回目を申し込んだ記憶は、昨日のことのようである。それからは仕事をしながらであるが、月2回のペースで参加することが出来ている。

私の所属している登山グループメンバーは約30名いる。メンバーの中には日本100名山を達成した人が何人かいいる。その中にいる私は、さらに高い山へ行きたいと思う気持ちが高まっていた。

登山コースには難易度として、技術

鍔(やり)ヶ岳山頂



北八ヶ岳

この趣味のコーナーに、あなたの「趣味」をお寄せください。

度、体力度に合わせた初級から上級に至るコースがある。上級コースの場合は、歩行時間が10時間以上、標高差が大きく岩場地帯も多い山になる。その他険しい岩場、鎖場を渡れるための度胸も要求される。アルプスの剣岳・槍ヶ岳・白馬岳・空木岳等は、上級コースに当たる。私はその中の4つを登頂出来た。

私はトレーニングメニューとして、足首に重りを付けての階段の上り下り、鉄アレイによる腕の筋力アップ、低山での岩場、鎖場の登山を行った後の参加であったため、その効果が大きかったのではないかと考える。

山には高山植物があり、白馬岳には80種類もの花が咲いている。写真はタカネシオガマである。これからも体力の許す限り日本の山を登り続けていたらと思っている。



タカネシオガマ

済生会宇都宮病院
村山 千代子

今年の節分は、同居している義母が入院中ということもあり初めて柊の枝に鰯を刺して下玄関や勝手口などに立てかけました。鰯を焼いている時の猫たちのソワソワ具合…思わず笑みがこぼれます。昔からの行事も楽しいものですね。

「忙しい・忙しい」と愚痴ばかり言っていると鬼が来てしまいそうです。来年は、また義母に節分で鰯を刺してもらうためにも「鬼は外、福は内・福は内」

(五月女)